

## 平成 28 年度 第 8 回 市長と語ろう！笠間タウントーキング 議事録

開催日：平成 28 年 7 月 13 日（水）午後 7 時～8 時 30 分

場 所：小原公民館

出席者：15 名

### 《フリートーク（意見交換）》

- 1 JR 友部駅北口の街灯について
- 2 JR 敷地内の除草について
- 3 農業集落排水について
- 4 大原小学校について
- 5 JR 友部駅北側の開発について
- 6 地区の現状について
- 7 県道の拡幅について
- 8 市所有地の利活用について
- 9 ゴミ収集業者について
- 10 久保宿橋について
- 11 涸沼前川の浚渫について
- 12 1 級 5 号線に関して水戸市への要望について
- 13 地域交流センターについて
- 14 道路沿線の樹木の管理について
- 15 カーブミラーについて
- 16 原子力災害の避難場所、避難対策について
- 17 自主防災組織について
- 18 放射性廃棄物の処分場について

#### 1 JR 友部駅北口の街灯について

##### 【意見等】

孫娘の迎えに JR 友部駅まで行くが、迎えに行くと駅が暗い。全体的に暗くて、タバコを吸う所なんかは本当に暗い。昨日はたまたま街灯が 4 つ点いていた。普段は 4 つ点いていない気がする。

##### 【回答】

帰りに通ってみます。どれくらいの明るさなのか確認させていただきます。ある程度の明るさは必要だと思いますので。場合によっては灯りをつけるとか、そういうことをしていきたいと思います。

## 2 JR 敷地内の除草について

### 【意見等】

JR の 70 町歩の土地に、太陽光パネルが立っている。5 月に市に JR の除草剤の被害について要望書を出した。回答書を JR からもらってほしいと伝えた。その回答が 6 月 23 日にあった。要望書の内容は、今年の 10 月頃、除草剤が使われ、周辺の家庭菜園が半年経っても枯れている。どういう除草剤を使っているのかという内容だ。環境保全課の方では対応ができないので総務課に言ったが、JR と区で対応してほしいと言われた。それでは市役所の役割を果たしていない。太陽光設置に関する条例ができたのにも関わらず、このまま建設が進めば、また除草剤の問題が出てくる。市の方で JR に対応してほしい。

### 【回答】

私のところまで上がってきていない案件でした。役所の対応としては決してよい対応ではないと思います。JR に申し入れることが必要であると思います。明日さっそく内容を聞いてみて、必要であれば JR に声を伝えます。

タウンミーティング後に確認（回答を追加）

JR が使用している除草剤については、使用が認められている除草剤を適正な使用方法で散布していると報告を受けています。

## 3 農業集落排水について

### 【意見等】

農業集落排水事業に遅れが見受けられる。いつになったら完了するのか。計画では、あと 2 年なのに本管 1 つ工事が始まらない。直接市の下水道課に赴き説明を受けると、平成 30 年が目標であるが、あと 10 年はかかると言われた。

こんなに遅れると加入しない人も出始めるかも知れない。できる限り早く建設し使用開始できるようにしてほしい。

### 【回答】

計画が遅れているのはおっしゃる通りです。あと 10 年というのは聞いてないのですが、計画では平成 30 年に完了する予定でした。言い訳ではありませんが、国の予算が付かなくなりました。農林水産省で農業集落排水事業を行っている連絡協議会があります。そこに要望書を提出しているのですが、全体的な公共事業が減っている中で予算が付きづらくなっています。おっしゃる通り、伸びれば伸びるほど加入者が少なくなり、事業運営がうまくいなくなる

のは当然ですので、少しでも早く完成できるようにしたいと思います。

タウンミーティング中に確認（回答を追加）

補助金の関係で計画を見直し、平成 32 年に完了する予定で計画を進めています。

#### 4 大原小学校について

##### 【意見等】

児童数が年々減っているが、市としてはどのように考えているのか。

##### 【回答】

今のところ統廃合については考えていません。笠間地区の 3 つの小学校、1 つの中学校の統廃合は行いましたが、大原小学校を含めて、これ以降の統廃合は一切考えていません。

しかし、今後子どもがどれくらい減るかまったくわかりません。何年後かにはそういった議論をしなければならないと思います。将来少なくとも学校を残すのがいいのか、残すとしたらどういった手段で残すのがいいのか考える時期がいずれ必要になると思います。

#### 5 JR 友部駅北側の開発について

##### 【意見等】

JR 友部駅北口から大原小に行くまでの間に人家が全くない。南友部のご父兄も、大原小に行かせるのは心配だという意見もある。駅から近いということで水田を将来的に分譲住宅にできればと思う。将来的に引っ越してくる人を見越すことはできないか。市ではそういったことは考えていないのか。

##### 【回答】

駅の北側に昔からある市有地を利活用するために児童館や病院をつくることになりました。近隣の土地に次々住宅ができることを期待して公共施設を並べた経緯があります。今の時点で、住宅関係者に話を聞くと最大の問題が、北口は買い物をする場所がないということです。ただ、悲観することはないと思います。友部地区は最近住宅も増えてきています。大原小学校に入学する児童も増えることが望みです。

#### 6 地区の現状について

##### 【意見等】

南友部地区で私たちの世代は先祖伝来の土地を守ろうとしているが、息子に

は戻ってこないと言われてしまった。現状として東京で就職してしまうと帰ってこないために子どもが増えない。

#### 【回答】

去年から首都圏に在住している学生との懇談会を行いながら、市内の企業の紹介などをさせていただきました。今年は首都圏の学生を呼んで市内の企業の紹介ツアーも行います。一人でも多く U ターンにつなげる仕掛けは必要だと思います。それが現実的に実を結ぶか結ばないかはまだ何とも言えませんが、黙っているだけでは戻ってきません。

また、JR 友部駅北口について、コンビニエンスストア経営者と話し合いをしましたが、南側は儲かるが北側は商売にならないと言われました。我々としても、何とか企業を誘致して地域活性化を図っている状況です。

### 7 県道の拡幅について

#### 【意見等】

南友部から小原に至る道路の拡幅をお願いしたい。通学路になってもいるが、センターラインも歩道もないのが現状である。畑地帯総合整備事業地内の 1 級 5 号線は、原坪まで開通した。あとは水戸の方を残すだけとなった。水戸市の方で、もうすぐ着工になると思うが、ここが完成すると内原イオン方面に流れる人が増え、あわせて事故も増える可能性がある。そう考えると早く着工してほしい。

#### 【回答】

県道については以前から、この地域の大きな課題であると我々も認識しています。県の方ともやり取りをしています。用地が決まっていないところは後回しにし、決まっているところから着工したらどうかという意見ももつともです。

しかし、一定の見通しが立たないことには行政として動きづらい面もあります。地権者と 5 月の連休明けにも話し合いをしましたが、なかなか理解を得られなかったこともありまして、路線を見直すことも一つの案ではないかと考えているのが現状です。

### 8 市所有地の利活用について

#### 【意見等】

裏の山林全体（市所有地）が放置されている。せつかく山林があるのだから、クラインガルテンのようなものを友部に作ってはどうか。

**【回答】**

土地としての話になるが、市の所有地としても山林はたくさんあり、処分の方向に進めているのが現状です。クラインガルテンとは異なりますが、笠間・岩間・友部にはそれぞれ特徴があります。例えば岩間だったらスカイロッジの利用者が増えていますので、更なる充実を図ったりする。友部は北山公園にキャンプ場があります。笠間のキャンプ場は北山公園だけなので、キャンプ場の増設をしています。

**9 ゴミ収集業者について**

**【意見】**

ゴミ収集業者が変わり、最近とてもきれいになった気がする。収集する作業員の方が掃除をしている。

**【回答】**

今年度から業者が変わって、当初 1 ヶ月ほどゴミの収集漏れなどがあり、ご迷惑をおかけしたと思います。業者を指導した経緯がありまして、現在はきちんと行っていただいていると思います。

**10 久保宿橋について**

**【意見等】**

久保宿橋は、現在どこまで工事が進んでいて、いつ終わるのか。

**【回答】**

来年の 3 月 31 日まで通行止めで、橋の工事が 1 月ごろからの予定です。3 月までに完成する予定です。今まで通っていたところが通れないのは不自由だと思いますが、できるだけ早く工事が終われば、前倒しで開通します。

**11 瀬沼前川の浚渫について**

**【意見等】**

瀬沼前川の川底に土砂がたまっている。江戸橋、小原橋付近だ。江戸橋の下流から水があふれ出して、水田に流れてしまう。

**【回答】**

県管理の河川なので、要望があれば県に出します。ただ、そこで必ず出るのが土砂を捨てる場所を近くで見つけて下さいという話です。一度現地を確認させます。

## 12 1級5号線に関して水戸市への要望について

### 【意見等】

1級5号線の水戸市側の幹線道路の進行率が50パーセント程度である。当時は平成20年度に完成すると言われた。早急にできるように笠間市から水戸へ要望してほしい。

### 【回答】

笠間市でも同じなのですが、最初に計画を立てても、補助率や補助金が変わってしまったり、要望が多いと時間がかかってしまったりします。きちんと水戸市の建設部局の方に話します。

## 13 地域交流センターについて

### 【意見等】

地域交流センターができるが、障がいの軽い人が働けたりするのか。

### 【回答】

民間だけで運営すると地域の声が反映されないこともあるので、地域の代表に入ってもらって運営協議会をつくり、話し合いをしながら進めていくのが今の予定です。その中で、障がい者を雇用するというのはあり得るが、障がい者を受け入れるためのスペースは予定していません。

## 14 道路沿線の樹木の管理について

### 【意見等】

中市原、下市原に抜ける道路に木が覆い被さっているが、対応できないか。

### 【回答】

市から持ち主に伝え、切ってもらいます。明日見に行かせます。

## 15 カーブミラーについて

### 【意見等】

ブロック塀を作る計画があり、3か所にカーブミラーを付けてほしいという要望書を出したが、回答はカーブミラーをつける必要はないとのことだった。

また、企業Aのところのカーブミラーを移してほしいと言ったら、市の台帳には載っていないので、企業Aのものではないかと言われた。実際に現地に来て確認し、つけるかつけないか決めてほしい。

### 【回答】

通常は市に要望があれば現地確認をしますが、どのように判断したのか確認させます。ただ、様々な要望があるので、全部に応えるのは難しいところがあります。設計上、基準上で必要ないと判断した時は一線を引かせていただくこともあることを御理解のほどお願いします。

企業 A の件も、台帳にないということは企業 A が付けたものだと思います。いずれにしても確認させます。

## 16 原子力災害の避難場所、避難対策について

### 【意見等】

原子力災害が起きた場合の避難場所や避難対策はどうなっているのか。

### 【回答】

最悪の場合 30km 圏内も避難しなければいけないこととなります。栃木県に避難することは決まっていますが、まだ公表できる段階ではありません。避難する時は字単位で避難することとなります。現在、国では、どこの自治体に何人避難させるかを話し合っている段階であり、つめの作業を行っています。いずれ説明会をやりながら公表していきます。

## 17 自主防災組織について

### 【意見等】

昼間に災害が起こった場合、とても 1 つの区では対応できないのではないかと。今まで隣接した区と協議体制を取っている場合はあるか。

### 【回答】

自主防災組織を 1 つの行政区で運営しているところもありますし、複数の区で運営しているところもあります。ただ、隣同士の自主防災組織が連携しているというのは聞いたことはありません。自主防災組織にも限界があります。できる範囲でという基本的な考えでいいと思います。

竜巻などが起きた場合は 50m 違うだけで被害状況も全く違います。隣接した組織が連携するといった考え方は必要だと思います。

## 18 放射性廃棄物の処分場について

### 【意見等】

活断層の有無や石切山脈の地質が花崗岩との理由から、核燃料処分場として

笠間市が指定される可能性が大変高いと考えている。指定された際、当初から反対するのではなく、調査ぐらいは受け入れてもいいのではないか。調査のために何百人という人が集まる可能性がある。人口減少の対策になるのではないか。

**【回答】**

日本でも国が施設を作ろうとしているが、一方で住民感情が許さないというのが現状です。もし、笠間が候補になったとして、受け入れの判断は別の問題であり非常に難しいです。